

ユーザー探訪

株式会社明治ビバリッジ (福岡市博多区)
運輸部課長 前田 浩二 様**映像付き SR 機器で、輸送現場との一体感が生まれた！！**

～ 使う側の意識が無ければ、どんな車載機器でも万能薬ではない～



前田課長と取り付けられたカメラ

株式会社明治ビバリッジは、(株)明治乳業の九州地区販売会社である九州明乳販売株式会社の輸送部門の一部が分離独立した物流会社で、社員数は 650 人です。輸送部門では、明治乳業製品の配送事業、宅配事業、自動販売機事業を行っております。

(株)イフコ殿から提案を頂いた「映像付き SR 運行安全」は、日項目が行き届かない現場で行われている運転品質を見る上で今迄見たことも無い優れた現場再現の映像技術であり、運行の安全問題解決のきっかけになることだと評価しました。イフコ殿から提供された実車による試験運行プログラムを実施後、映像付き SR 機器の導入に至りました。福岡・筑後・大分・鹿児島の各営業所で順次車両に取付け、輸送現場の生映像からヒヤリハットを解析し、現場映像で視覚上の体験の共有化を進めてきております。運転者も参加して、同僚のヒヤリハット運転を見ながら、安全運転の認識を高める実践を繰り返しております。その経験を踏まえ、親会社の九州明乳販売株式会社にも働きかけ、実車取り付けが実現し同様の解析と映像の共有化をしております。運送事業での品質問題は、輸送現場で起こっている事実を一つ一つ吸上げることが大事で、この点からも映像付き SR 機器は、その狙いどおりのすばらしいものだと思っております。映像付き SR 機器は安全教育を進めてゆくための補助的ツールとしては今でも最良の機器だと思っております。

当社では、トラック運行管理の情報化投資は積極的に実施してきました。しかし、運転者が主体の運送事業で

は、機械に頼った管理体制だけではダメであるということも判っております。機械はあくまでも補助的手段であること、そのためには機械を使い切るヒトの教育が全てであることもその経緯から承知しております。機械は道具でしかありません。道具を目的に合わせてどのように使って行くかということに目を向けなければなりません。道具を確実に生かしていくためにヒトの意識を高め、使いこなす目的をヒトに浸透させることが必要と考えております。

経費抑制ということで、車載機器に関する費用を一時全面中断したことがあります。そのとき、映像付き SR を使っていたときの良さと、毎月地道に続けて行くことの重要性を再確認しました。続けていくことで、運転者に安全運転の意識付けを定着させることが出来ることとなります。安全運行の組織も含め、安全運転教育の活動を SR を利用して立て直していきたいと考えておりました。新たに長崎地区での仕事を開始しました際、小さい事故が続出しました。そこで、現場の安全活動を徹底していく為に映像付き SR 機器を再登場させ、現場と一体となって安全教育を地道に続けていくことを 2004 年 1 月から再スタートさせました。苦しい思いをしたので、今度こそ、最良の機器を使い切るために、使う側の人間教育も合わせ行っていきたいと考えました。輸送事業の安全という原点に立ち返って、自社内で、映像付き SR 機器を徹底して使い切れる様にしたいと努力を払っております。

事実、トラック輸送管理の情報化を徹底して取り入れた現場では事故が大幅に減ってきております。社内では軍隊式管理方式だという一部の批判もありますが、輸送品質の向上という原点に立ち返って考えますと、現場で起こっている生データを徹底解析することが事故発生の予防につながるのだと信じております。

経営面で厳しい運送業界ではありますが、現場でする仕事を通して毎日毎日一人一人の努力の積み上げが成果に繋がるものと思っております。なかなか報われにくい仕事でもありますが、社会責任を果たす意識を強くもって運転に従事することを指導していくことが不可欠だと思っております。

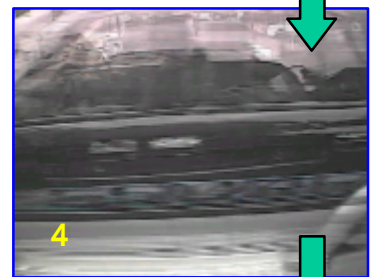
実際の活動を通じて思いますことは、輸送現場は日々の仕事に追われ考える余裕がありません。SR 機器メーカーにおいても機器を使い切る為の指導とサービスの提供を是非続けて行って欲しいと思っております。加えて、最終的には効果を高めるのはヒトにあるということから、使い方や運用の工夫を教えて頂きたいと願っております。

実践危険予知

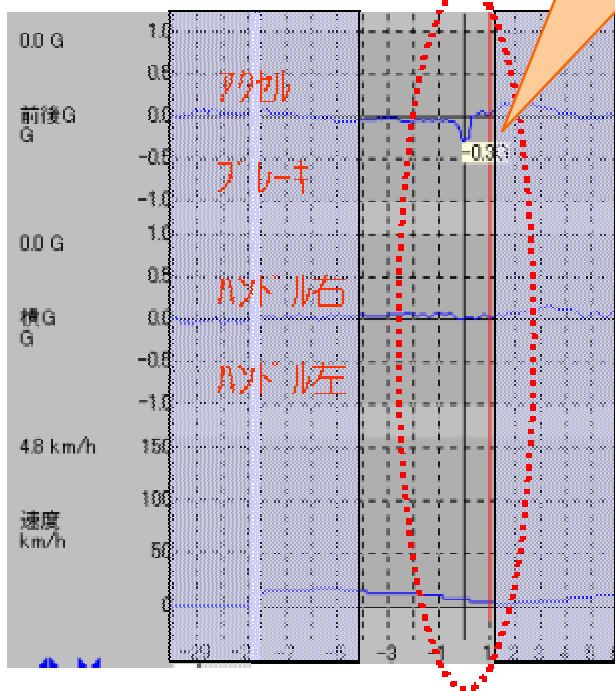
第5回

映像付SRに記載された生映像の再現

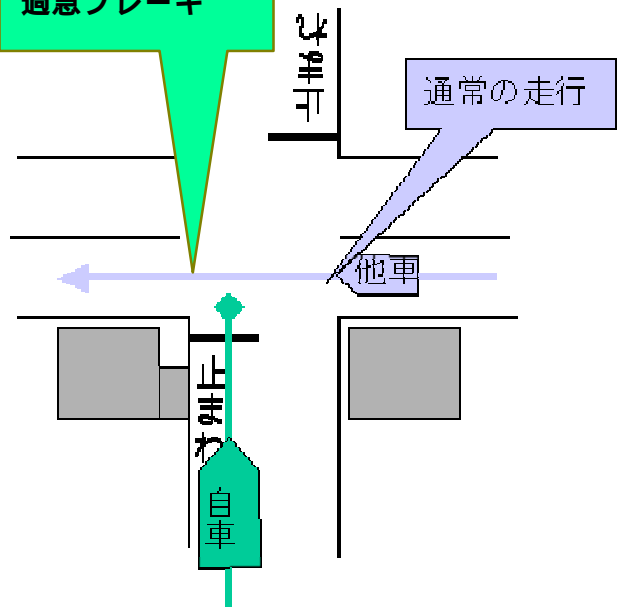
国土交通省自動車交通局発行のヒヤリ・ハット調査の方法と活用マニュアルに記載されているヒヤリ・ハット調査票に得られた情景を記載してみます



何故、突然 0.3 Gのブレーキを踏んだのか映像と組み合わせることで走行の実態が見える



止まらず走行
右から他車が通過
過急ブレーキ

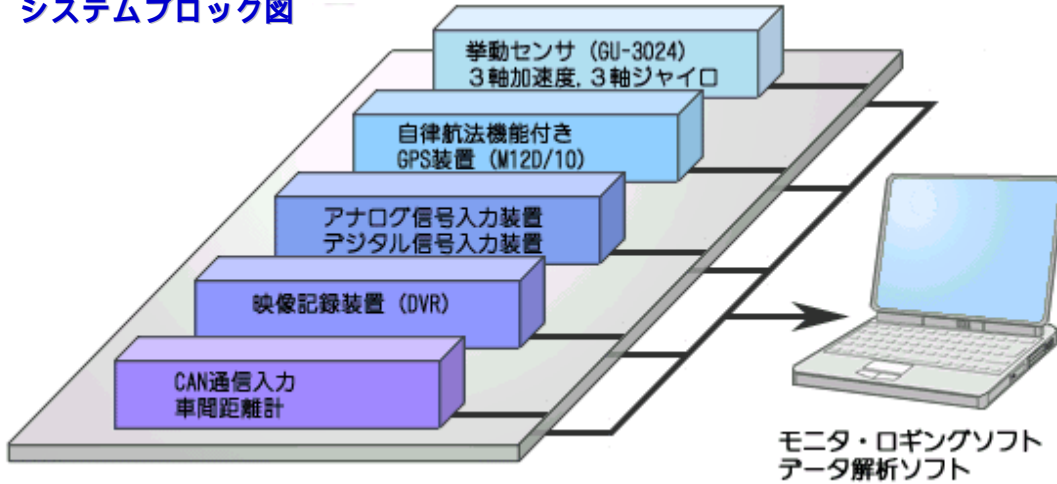


上図のように自転車車両の操作、操舵、速度の運行記録が残されていることからヒヤリハット遭遇から回避の状況が詳細に記載できる

映像取込み可能な 高機能ドライブレコーダ「SR-pro」のご紹介

高機能ドライブレコーダは、車両の位置、速度、挙動および映像を同時に計測し、車両挙動と映像を解析するシステムです。

システムブロック図



「自動車技術」12月号に紹介されております。資料等必要な場合お申し出ください。

特長	主な仕様	
車両情報と映像（運転者や前方）を同時に計測する 自律航法機能によりトンネル内でも位置が計測可能である CAN通信入力、車間距離計などの拡張入力が可能である	データ記録周期	30 Hz（位置のみ 10Hz）
	映像記録周期	8 fp / s（標準）
	供給電源	DS12V 及び AC100V

導入事例

導入先	用途
社団法人 人間生活工学研究センター様	当センターの「人間行動適合型生活環境創出システム技術」プロジェクトで実施している運転行動特性計測・解析の場で、実路上における同一経路の繰り返し走行時の各種運転データを取得するため、実践車両4台に搭載して、運転行動及び道路環境、交通状況を計測する「運転データ計測システム」として使用されております。



計測データ

ブレーキやアクセル操作センサーからのアナログ信号

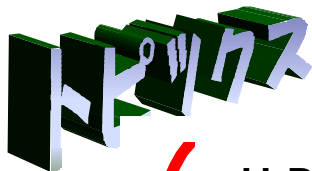
シフトポジション、ブレーキやウインカーなどのデジタル信号

車速などの車両状態信号

CCDカメラからのビデオ信号及びドライバーの発話などの音声信号

前方車との車間距離などの情報を取込む車間距離計測装置データ

ジャイロセンサー、加速度センサー及びGPS各種センサーデータ



✓ HP がリニューアルされました—是非アクセスしてください

<http://www.datatec.co.jp>

✓ SR ユーザーの方による研究会を準備中です

SR ユーザーの方による研究会の開催を検討しております。 内容は

- (1) SR をより効果的に使用方法のご紹介 (SR ユーザーさまにご報告をお願いするつもりであります)
- (2) 事故削減に必要な要素 (コンサルタントの専門家によるコメント)
- (3) SR に関してのご質問の回答や、新規解析方法のご紹介 (データ・テックからご報告)

SR の使用方法で迷われている方、より効果を出したい方などにヒントになる研究会を目指しております。 春・秋の年2回程度の開催を考えておりますがいかがでしょうか？

開催方法、テーマ、内容等のご意見を下記「お問合わせ先」まで是非お寄せください。頂いたご意見によって方法・内容を決めるつもりであります。



イベント掲示板



第29回 IRU横浜世界大会

パシフィコ横浜
横浜市西区

<http://www.iru.org/YokoWelcome.E.html>
2004/4/22 ~ 2004/4/24



人とくるまのテクノロジー展

パシフィコ横浜
横浜市西区

<http://www.jsae.or.jp/02evnt/calender.html>
2004/5/19 ~ 2004/5/21

お問合わせ先

株式会社 データ・テック 担当 山田 美佳
Tel 03 (5703) 7041 E-mail sales@datatec.co.jp
<http://www.datatec.co.jp>



編集後記

年明け申年を迎えました。 巷間では景気回復の兆しも先行きがはっきりしないまま推移しております。 ややもすれば背をまるめ、首をひっこめてことの推移を見守りがちになります。 申の字は、背骨と肋骨の形から成り、背骨が真っ直ぐに伸び、しっかり身体を支えている意味があり、真っ直ぐに伸びて体を成すことを示しますとあります。 申年にちなめば、事業にとって大事なことをしっかりと見極め、前向きに事に当たれば道が開けるといことになるのでは・・・屠蘇を味わいながら今年を考えてみました。